

## 2月定例月議会における議案に対する意見募集

### No.4 認知症早期診断事業費

今回の予算は、高齢者が無料で簡易な認知機能検査を受診できるしくみを整備することで、認知症の早期発見・早期対応を進め、認知症の進行及び重症化の遅延に取り組むとともに、事業を通じて市民の認知症への関心を高め、認知症予防に取り組む意識の醸成を図るためのものです。

今回の事業に対するご意見を募集します。

#### 1. 内容

##### (1) 対象者

市内に住民登録のある75歳以上の後期高齢者

##### (2) 事業の流れ

「認知症自己チェックリスト」、「一次検査」、「二次検査」の3段階方式でスクリーニングを行い、認知症と診断された人には、必要な医療・介護・福祉サービスにつなげる支援を行う。

市が発行する「認知症自己チェックリスト」を自身で実施



「自己チェックリスト」の結果、認知症機能低下の恐れがある場合

一次検査実施医療機関で「一次検査」(専門職による簡易な認知機能検査)を実施  
【検査費用を市が負担】



「一次検査」の結果、認知症の疑いが高いと判断された場合

二次検査実施医療機関(認知症専門医療機関)で「二次検査」(鑑別診断)を実施  
【保険診療】

2. 予算額      12,551千円      (財源内訳) 一般財源      12,551千円